

こっこめ通信 07 2014

「程々にして欲しい」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて
「こっこめ」とよびます。

平成 26 年度も植物公園内で光るキノコ無料観察会が東京都八丈支庁（受託者：公益財団法人東京都公園協会）と NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会、一般社団法人八丈島観光協会との協働事業で開催されます。開催日程や集合場所、時間などの詳細は、最後のページをご覧ください。また、ビジターセンターのホームページ（右 QR コード）でも紹介しています。



さて、今回は、「大発生した毛虫のその後」「八丈島のアリ事情」のお話です。

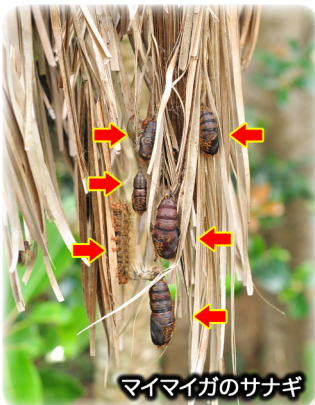
大発生した毛虫のその後

この春に大発生したマイマイガの幼虫たち。その後、植物公園ではどのような状態になっているのか報告します。

マイマイガは、年一回の発生。八丈島では 3 月下旬にふ化した幼虫が、5 月下旬からサナギになり始め、6 月中旬には羽化します。メスは白色、オスは暗褐色でメスを探して日中も飛び回ります。メスは木の幹や建物の壁などに鱗毛でフェルト状に覆われた卵塊を産み、卵はその状態で春を迎えます。

植物公園では、薬を撒くことができませんので、大発生した幼虫たちはそのほとんどが園内で蛹化しました。そこで、園内の東屋やトイレなどの建物周辺で蛹化した何百匹ものサナギの駆除を行いました。しかし、6 月下旬、駆除しきれず葉の裏などに残ったサナギ（写真下左）からたくさんの成虫が羽化してしまいました。羽化したメスは樹の幹に連なるようにして産卵しています（写真右）。そのため、園内巡回や調査時に産み付けられた卵塊を探し、すべて駆除しています。その数、毎日百個以上！ 駆除しないと、来年の春はどうなってしまうのか心配になってしまうほどの数です。

しかし、公園の中にはたくさんの味方がいました。“クロカタビロオサムシ”は幼虫を食べ、“サムライコマユバチの仲間”は幼虫に寄生し、“キュウシュウクチブトカメムシ”はサナギや成虫を襲って食べています。例年よりもこの虫たちが多いのは、マイマイガが大発生しているためでしょう。ある生き物が増えた時、その捕食者たちも増えていく。自然ってすごいですね。



「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。
八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

八丈島のアリ事情

この時期、八丈島では「家の中にアリがたくさん入ってきて困っている」という話をよく聞きます。

家の中に入ってくるアリは黒だったり、茶色（黄色）だったりとは種類がいるようです。その中で一番猛威をふるっているのは“**アシジロヒラフシアリ**”と思われる黒いアリ。大きさは2.5mm、触角の先と脚の先が淡黄色なのが特徴で、コンセントの中やちょっとした隙間から入り込み、押し入れの奥に巣を作ったということもあるようです。植物公園のトイレにも大発生し、駆除をしています。数時間経つと行列を作っています。また、体が黄色く、腹部が黒い“**ヒメアリ**”は1.5mmとさらに小さなアリで、食べ物や電子機器に入り込んでしまうやっかいなものです。朝起きたら食べ物に群がっていた！なんてこともあるようです。特定外来生物に指定されている“**アルゼンチンアリ**”は島内では確認が取れていません。

さらに、家の中に入ってきたアリに噛まれる、刺されるということもあります（アリはハチと同じ膜翅目の昆虫です）。刺すアリは“**オオハリアリ**”や“**ヒメアリ**”で、それほど強い毒ではないのに、かなり腫れることもあります。また、“**イソアシナガアリ**”などは腹部を丸め蟻酸を出しますので捕まえないように。

八丈島で記録のあるアリを調べてみました。間に合わなかった資料がありましたが、それでも40種のアリの記録がありました。アリは大発生をしているのではなく、大きなコロニーを作って生活しています。「ひゃーしめ（島言葉でアリ）」とうまくつきあえるように、生態を知ることが大切なのかもしれません。



アシジロヒラフシアリ



オオハリアリ



ヒメアリ



テラニシシリアゲアリ



オオシワアリ



アミメアリ



ナワヨツボシオオアリ



アメイロオオアリ



ミツバアリ



イソアシナガアリ

八丈島で観察されたアリ

		V	T	K
ヤマトカギバラアリ	<i>Proceratium japonicum</i>		◎	
トグズネハリアリ	<i>Cryptopone sauteri</i>		◎	
テラニシハリアリ	<i>Ponera scabra</i>		◎	
フシナガニセハリアリ	<i>Hypoponera ragusai</i>		◎	
オオハリアリ	<i>Pachycondyla chinensis</i>	◎	◎	
ケブカハリアリ	<i>Pachycondyla pilosior</i>		◎	
ウメマツアリ	<i>Vollenhovia emeryi</i>		◎	
イソアシナガアリ	<i>Aphaenogaster osimensis</i>	◎	◎	
アズマオオズアリ	<i>Pheidole fervida</i>		◎	
インドオオズアリ	<i>Pheidole indica</i>		◎	
オオズアリ	<i>Pheidole noda</i>	◎	◎	
ヒメオオズアリ	<i>Pheidole pili</i>		◎	
ムネボソアリ	<i>Temnothorax congruus</i>		◎	
ハリナガムネボソアリ	<i>Temnothorax spinosior</i>	◎	◎	
ヒメハダカアリ	<i>Cardiocondylaminator</i>		◎	
オオシワアリ	<i>Tetramorium bicarinatum</i>	◎	◎	
キイロオオシワアリ	<i>Tetramorium nipponense</i>		◎	
トビロシワアリ	<i>Tetramorium tsushimae</i>		◎	
ヒメアリ	<i>Monomorium intrudens</i>	◎	◎	
アミメアリ	<i>Pristomyrmex punctatus</i>	◎	◎	◎
ハリブトシリアゲアリ	<i>Crematogaster (Crematogaster) matsumurai</i>		◎	
テラニシシリアゲアリ	<i>Crematogaster (Crematogaster) teranishii</i>	◎		
ヒラタウロコアリ	<i>Pyramica canina</i>		◎	
トカラウロコアリ	<i>Pyramica membranifera</i>		◎	
ウロコアリ	<i>Strumigenys lewisi</i>	◎	◎	
オオウロコアリ	<i>Strumigenys solifontis</i>		◎	
コヌカアリ	<i>Tapinoma sp.</i>		◎	
アシジロヒラフシアリ	<i>Technomyrmex brunneus</i>	◎		
ミツバアリ	<i>Acropyga sauteri</i>	◎		
トビイロケアリ	<i>Lasius (Lasius) japonicus</i>	◎	◎	
カワラケアリ	<i>Lasius (Lasius) sakagamii</i>		◎	
アメイロアリ	<i>Paratrechina flavipes</i>		◎	
ヒゲナガアメイロアリ	<i>Paratrechina longicornis</i>		◎	
アカヤマアリ	<i>Formica sanguinea</i>		◎	◎
クロオオアリ	<i>Camponotus (Camponotus) japonicus</i>	◎	◎	
ムネアカオオアリ	<i>Camponotus (Camponotus) obscuripes</i>		◎	◎
ナワヨツボシオオアリ	<i>Camponotus (Myrmamblys) nawai</i>	◎	◎	
ウメマツオオアリ	<i>Camponotus (Myrmamblys) vitiosus</i>		◎	
アメイロオオアリ	<i>Camponotus (Tanaemyrmex) devestitus</i>	◎	◎	
ヒラズオオアリ	<i>Camponotus (Colobopsis) nipponicus</i>		◎	

V：ビジターセンターでの記録

T：東京電力株式会社・八丈島地熱地点に係わる自然公園内環境基礎調査・1994；IV-4. 動物，昆虫類

K：葛西重雄・八丈島動植物総目録：1968；12・昆虫類目録，141-157

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は6月8日(13時30分～15時)に行いました。

八丈植物公園季節調査(平成25年第6回)参加者: 沖山、矢野、安彦、金田、永井、VC 菊池

NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態	NO.	和名 (島名)	状態
草本			36	チチコグサ	実	16	ヒメユズリハ	若い実
1	アオスゲ	実	37	ツボクサ	蕾	17	モッコク	蕾
2	アオツツラフジ	花	38	ツメクサ	花と実	18	ヤブツバキ	実
3	アオノクマタケラン	花	39	ツルソバ	花と実	19	ヤブニッケイ	花、今年は多い
4	アカバナリハコベ	花	40	トウバナ	実	20	ヤマモモ	実
5	アシタバ	実	41	ドクダミ	花			
6	アメリカスズメノヒエ	花	42	ナギナタガヤ	花	シダ植物		
7	イヌクグ	実	43	ニワゼキショウ	花と実	1	オオイタチシダ	
8	イワニガナ	花	44	ネジバナ	花	2	オオタニワタリ	
9	ウスベニチチコグサ	花	45	ノゲシ	花	3	オニヤブソテツ	
10	ウスベニニガナ	花	46	ハルジオン	咲き残り	4	カニクサ	
11	ウラジロチチコグサ	花と実	47	ヒナギキョウ	花と実	5	スギナ	
12	オオアレチノギク	花	48	ヒメコバンソウ	実	6	タチクラマゴケ	胞子葉多い
13	オオトキワツユクサ	花	49	ヒメジョオン	花	7	タチシノブ	
14	オオニワゼキショウ	花と実	50	フウトウカズラ	実	8	タマシダ	
15	オオバコ	実	51	ミツバ	花	9	トラノオシダ	
16	オニタビラコ	花	52	ムラサキカタバミ	花	10	ナチシゲシダ	
17	オニドコロ	花	53	ヤブジラミ	花と実	11	ノキシノブ	
18	カタバミ	花と実	54	ヤマカモジグサ	実	12	ハチジョウカナワラビ	
19	カニツリグサ	花				13	ハチジョウシダ	
20	キランソウ	花	木本			14	ヒトツバ	
21	クサイ	実	1	アカメガシワ	花と実	15	ホシダ	
22	ケキツネノボタン	花と実	2	イタビカズラ	実	16	ホラシノブ	
23	コケミズ	花	3	イヌビワ	実	17	マツバラソ	
24	コケリンドウ	花	4	エノキ	実	18	マメツタ	
25	コシロノセンダングサ	花と実	5	オオバヤシャブシ	実	19	ミゾシダ	
26	コナスビ	花	6	オオムラサキシキブ	蕾	20	ワラビ	
27	コマツヨイグサ	花と実	7	ガクアジサイ	花	今回は普段あまり歩かない植物公園の外縁を歩き、シダ植物20種を含む94種の植物を観察しました。		
28	コメツブツメクサ	花	8	シチトウエビヅル	花			
29	コモチマンネングサ	花	9	スイカズラ	花			
30	シチトウスミレ	閉鎖花	10	スダジイ	実の虫コブ			
31	シロバナマンテマ	花と実	11	テイカカズラ	花			
32	スズメノヤリ	実	12	トベラ	実			
33	セイヨウタンポポ	花	13	ハゼノキ	実			
34	タチスズメノヒエ	花	14	ハチジョウキブシ	実			
35	チガヤ	実	15	ヒサカキ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、この時期羽アリが大発生する「イエシロアリ」にスポットを当ててみたいと思います。



イエシロアリ *Coptotermes formosanus*

シロアリ目ミゾガシラシロアリ科のシロアリ。

国外外来種で、現在は千葉県以南の沿岸部・四国・九州・琉球列島・伊豆諸島・小笠原諸島(父島)で見られます。八丈島では、6月の雨が降った後で風が弱い日の夕方、大量の羽アリが飛び立ちます。走光性があり、家の明かりや外灯などに集まります。

2014 八丈ビジターセンター 7 プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 ● ガイドウォーク
		06:36 00:59 19:59 13:15	07:13 01:35 20:30 13:48	07:54 02:15 21:02 14:23	08:43 03:03 21:39 15:01	09:49 04:03 22:22 15:46
6 ガイドウォーク	小暑 7	8	9	10	11	12 ○ ガイドウォーク
11:24 05:15 23:14 16:45	13:14 06:31 18:03	00:15 07:37 14:39 19:29	01:18 08:33 15:41 20:42	02:16 09:23 16:31 21:41	03:09 10:10 17:16 22:30	03:59 10:55 17:58 23:16
13 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	14	15	16	17	18	19 ● ガイドウォーク 光るキノコ観察会
04:48 11:39 18:38	05:37 00:00 19:16 12:22	06:26 00:44 19:52 13:04	07:16 01:29 20:27 13:45	08:08 02:17 21:01 14:25	09:08 03:11 21:37 15:04	10:24 04:14 22:17 15:46
20 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」 光るキノコ観察会	21 ガイドウォーク 光るキノコ観察会	22	大暑 23	24	25	26 ガイドウォーク 八文学講座 「川の生きもの観察会」 光るキノコ観察会
12:13 05:28 23:11 16:43	14:14 06:46 18:16	00:23 07:56 15:29 20:02	01:36 08:50 16:12 21:12	02:35 09:35 16:45 21:59	03:23 10:13 17:14 22:35	04:05 10:48 17:41 23:07
27 ● ガイドウォーク 光るキノコ観察会	28 光るキノコ観察会	29	30	31 光るキノコ観察会		この色の日は 特別行事があります
04:42 11:21 18:06 23:37	05:17 11:52 18:31	05:52 00:06 18:57 12:23	06:27 00:37 19:22 12:53	07:03 01:09 19:49 13:23		

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！
7/13（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

夏休み特別行事 「夜の昆虫観察会」

恒例の夜の昆虫観察会！植物公園内で夜に活動する昆虫を探して観察します。
7/20（19:30～ 約1時間半） 小学生以上（低学年は保護者同伴）
ビジターセンター集合・解散 参加費：50円 定員：20名

八文学講座 「川の生きもの観察会」

毎月行っている八文学講座。今月は、ホテル水路周辺で川に棲む生きものを探して観察します。
7/26（13:30～ 約1時間半） 中学生以上
鴨川ホテル水路集合・解散 参加費：50円 定員：15名

夏休み特別行事 「光るキノコ無料観察会」

7/19～8/31の月・木・金・土・日曜日 植物公園メインエントランス集合 無料
（7/22, 23, 24, 25, 29, 30, 8/5, 6, 10, 11, 12, 13, 14, 15, 19, 20, 26, 27は休止）
受付時間：19:20～20:00 受付の最終締切は20:00です。
NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会等のボランティアガイドがご案内いたします。

ビデオプログラム

10:00～ 八丈・海・生きものたち
11:00～ おじゃりやれ 八丈島
14:00～ おじゃりやれ 八丈島
15:00～ おじゃりやれ 八丈島
16:00～ 八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2014.7.1 第158号

開館時間 9:00～16:45 年中無休（入場無料）
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

梅雨時のシロアリ、夏のアリ、冬のヤンバルトサカヤスデ。これらは島で大量に発生する生きものたち。今年はさらに、芋虫毛虫のガの幼虫も加わりました。大量じゃなく、程々に出てくれたらいいのですが。（高）